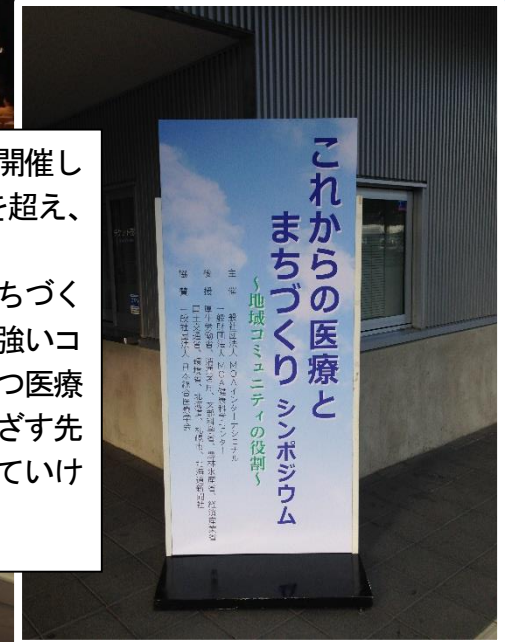


シンポジウム・第7回岡田式健康法研究会のご報告



平成 27 年 10 月 10 日、札幌市民ホール（わくわくホリデーホール）で開催しましたシンポジウムは、医師、医療関係者、行政関係者などで、1,800 名を超え、全国へのライブ中継を含めると約 4,000 名の参加がありました。

本年は、「健康長寿社会にふさわしい持続可能な健康・医療システムとまちづくり」に取り組む上で、地域社会に、自助努力をお互いに支え合う永続的で力強いコミュニティと、「予防・健康増進から治療とみとりまで」の総合的視点に立つ医療システムを構築していく力と統合医療を基盤とした新しい医療の構築をめざす先生方のご高見を頂戴し、今後の医療の進むべき道筋を具体的に社会に示していける内容となりました。

翌 11 日、札幌全日空ホテルでの「第 7 回岡田式健康法研究会」は、63 名の医師、医療関係者の方々にご参集いただき、今回から実施しました一般公開参加者 31 名を含む約 250 名が聴講しました。

岡田式健康法に対する全国の療院での共同研究の現状報告、看護師と MOA 健康科学センターの研究者による最新の研究成果の報告があり、活発な質疑応答が行われました。

研究が難しい分野ではありますが、科学的な調査が着実に進んでおり、一般の方たちに安心・安全な健康法としての岡田式健康法を打ち出していけるエビデンスが整ってきたと感じられる研究会でありました。



今回のシンポジウム・研究会を通して、「これからの医療とまちづくり～コミュニティの役割」のテーマのもと、社会と一体となって心身ともに健康な町づくりに取り組み「健康創造型地域社会づくり」に向けて、今後の活動に大きな力をいただいた活気溢れる大会となりました。

また、今回の研究会の開催に取り組むにあたり、MOA 健康科学センターでは、賛助会員を中心に全国各地から約 150 万円にも及ぶ多くの真心をお寄せいただきました。今回賜りましたご寄付に改めて感謝申し上げますとともに、今後ご理解とご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

□ これからの医療とまちづくりシンポジウム・第7回岡田式健康法研究会 概要

(1) これからの医療とまちづくりシンポジウム

- ① 主催 一般社団法人MOAインターナショナル・一般財団法人MOA健康科学センター
- ② 後援 厚生労働省、消費者庁、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、北海道、札幌市、北海道新聞社
- ③ 協賛 一般社団法人日本統合医療学会
- ④ 会期 平成27年10月10日(土)
- ⑤ 会場 札幌市民ホール(わくわくホリデーホール)
- ⑥ テーマ : 健康を支える医療と都市づくり構想

主催者挨拶 森 富士夫 (MOAインターナショナル 理事長)

来賓挨拶 山谷吉宏 (北海道副知事) / 秋元克広 (札幌市長)

識者発表 伊藤壽記 (大阪大学大学院 教授)

求められる新たな医療体系、全人的統合医療

窪寺俊之 (聖学院大学大学院 教授)

スピリチュアルケア・ギバーに求められるもの

山本竜隆 (朝霧高原診療所 院長)

コミュニティ・ベース・メディスンとしての統合医療

鈴木清志 (MOA健康科学センター 理事長) 司会含

健康を支える医療・まちづくりとMOA活動

会場提言 猪股千代子 (札幌市立大学教授、日本統合医療学会理事)

竹倉史人 (東京工業大学大学院)

(2) 第7回岡田式健康法研究会 専門者会議

- ① 主催 MOA健康科学センター・新田記念統合医学研究所
- ② 協力 MOAインターナショナル・医療法人財団瑞泉会
- ③ 会期 平成27年10月11日(日) / 札幌全日空ホテル 鳳の間
- ④ 司会 松尾 汎 (松尾クリニック院長) / 片村 宏 (新田記念統合医学研究所副所長)
- ⑤ 研究発表 内田誠也 (MOA健康科学センター 主任研究員)

肩の筋硬度計測による各種健康法の評価について

木村友昭 (MOA健康科学センター 主任研究員)

岡田式浄化療法の継続がQOLおよびスピリチュアリティ及ぼす影響 (中間報告)

安田豊顕 (MOA インターナショナル 浄化療法育成研究チーム)

新たな健康度指標 (健康の定義) の開発と岡田式浄化療法の継続による心身の変化

中川祥治 (公益財団法人農業・環境・健康研究所)

大規模ヒマワリ畑の景観が人に与える癒し効果

佐久間哲也 (エムオーエー奥熱海クリニック 院長)

生きづらさに対する地域包括・連携型統合医療の成果について

有馬佐和子 (MOA新高輪クリニック 看護師)

『患者のスピリチュアリティはどうしたら見つめられるのか』

「看護メモ」を活用した看護師と患者の対話の分析

加藤孝太郎 (MOA健康科学センター 研究員)

平川プロジェクト研究報告(2) リボソームDNA解析による岡田式健康法の

実践者と一般生活者との腸内細菌叢の比較

片村 宏 (エムオーエー新高輪クリニック 院長)

肩部の皮膚導電性への岡田式浄化療法の効果

一良導絡測定システムを用いた二重盲検自己対照比較試験